

議長定例記者会見（R1.10.7）

（報告）

お忙しいところお集まりいただきましてありがとうございます。

それではまず初めに、9月定例会採決結果について報告いたします。

知事提出議案52件のうち、議案13件を可決・同意し、継続審査が5件、報告のみが34件でございました。

議員派遣につきましては、国内派遣3件が可決されました。

私からは以上でございます。

（質問）

○記者

先日、議会改革検討委員会が開催されまして、様々な議会改革に関する項目が作業部会で検討されていると思います。その中で、1票の格差でしたり、区割りの話も含まれた議論が進んでいけば、今回こそはという思いももしかしたら議員の中にあるのかなと思うのですが、議長として議論の仕方として期待される部分というところをお伺いしたいのですが。

○ 森内議長

前も申し上げましたが、これは軽々に申し上げるものでありませんので、私が決めるものではなくて、議会改革検討委員会の中で議論をするものだと思っております。私個人としては、前に申し上げたとおり、国勢調査がありますので、それを題材にして議論をしていかなければならないと思っております。

○ 記者

先々見据えて、議長としてイメージしていらっしゃるというか、終着点はこういったところにあるという想定でいらっしゃるのか。

○ 森内議長

ですから、さきほど申し上げたように、私が決めるものではないので、軽々に言えるものではありません。やはり議員間の問題でもありますので、そこはまず検討をしていただくように議会改革検討委員会を立ち上げていただきましたので、その中で揉んでいただいて、その報告をいただき、その後でないと申し上げられない。今私が何か言うと私的な意見になりますので、それ以上は申し上げられないということになります。

○ 記者

今の関連ですけれども、議会改革検討委員会からの報告というのは、いつ頃までにいただきたいというイメージでしょうか。

○ 森内議長

イメージといっても、先ほど申し上げたとおりに、国勢調査が終わらないうちは、何も出てこないわけですよ。それをメドに、国勢調査が始まったときとか、国勢調査が終わって結果が出てきたときとか、そういうタイミングというのはあると思います。ですから、そのタイミングがいつになるか、まだ私の方からは言えない段階ということで御理解いただければと思います。

○ 記者

区割りだけの話でなく、今、クールビズの話も実際に実施され、ペーパーレス化とか様々な検討項目もありますが、全体としては、議会の改革というのは議長として前に進めていきたいというようなお考えですか。

○ 森内議長

今回、喫煙も議会内禁止ということで、議員の御理解をいただきまして進めてまいりました。それからクールビズも、諸先輩方は、神聖な議会ということでネクタイ着用を守ってこられました。他の都道府県の動向も見てということで、残り3県だけがノーネクタイ禁止ということで、そのうちに青森県も入っていたものですから、やはりここは変えていかなければ、時代の流れというものもあるということで、変えていったということでございます。これからまたいろんな場面が出てくると思います。一方、他県がどうのこうのではなく、青森県から率先して、いい方向に議会を変えていきたいなという思いもあります。ただ、先ほども言ったように、私一人がどうのこうのと言って進めることではありませんので、やはり執行部もそうでありまして、議会事務局の皆さん方とも

話をしながら、進めて参りたいとは思っておりますが、やはり改革はしていかなければならないという思いはありますので、いいことはいいことで、率先して申し上げていきたいと思っています。

以上です。